

個々の問題の出題の意図及びその正答率

理科 小学校5年

評価の観点等  
 1 科学的な思考  
 2 観察・実験の技能・表現  
 3 自然事象についての知識・理解

領域	大問	問題番号		出題の意図	評価の観点等			正答率
		小問	通番		1	2	3	
生物とその環境	1	1	1	発芽の実験に必要な条件を考えることができる。	○			79.7
		2	2	実験をするにあたって統一すべき条件を考えることができる。		○		91.3
		3	3			○		95.5
	2	1	4	本葉が出る頃のインゲンマメとその種子を比べて、インゲンマメの各部分のはたらきについて理解している。	○			82.9
		2	5				○	93.1
		3	6	各部位のはたらきを確かめる実験方法を考えることができる。		○		34.3
	3	1	7	ヘチマの子ぼうの成長には、花粉が必要であることを考えることができる。			○	77.6
		2	8		○			74.7
	4	1	9	メダカまたは人の成長の様子と、卵の中に見られる特徴的な変化または必要な養分を得る方法を理解している。			○	91.0
		2	10				○	87.7
物質とエネルギー	5	1	11	てこのきまりにもとづいて、てこ実験器で調べた結果やその判断の理由を考えることができる。		○		71.2
		2	12		○			59.8
		3	13		○			70.1
	4	14	てこのはたらきを利用している日常用品の支点・力点・作用点について理解している。			○	90.3	
		15				○	92.1	
		16				○	95.5	
地球と宇宙	6	1	17	気温を測定するときの適切な場所について理解している。		○		91.3
		2	18				○	79.8
		3	19	気温を測定する適切な温度計の使い方を身に付けている。		○		90.2
		4	20	1日の気温の変化の表をもとにして、気温の変化のグラフを作成することができる。		○		71.4
		5	21	気温の変化のグラフをもとにして、天気の変化の様子を考えることができる。	○			88.0
		6	22		○			67.6
	7	1	23	川の水の流れとその働きについて理解している。			○	74.1
			24				○	55.1
		2	25	実験方法や川の観察結果をもとに、川原やがけができる理由を考えることができる。		○		56.6
		3	26		○			62.3
4	27	増水によって土地が変化することを考えることができる。	○			69.0		